

## 2021年1月理事会議事録

日 時：2021年1月23日（土）14：00～18：25

場 所：オンライン会議・日本考古学協会事務所

出席：辻 秀人・佐古和枝・足立佳代・植田 真・大塚昌彦・岡林孝作・亀田直美・河村好光・小菅将夫・惟村忠志・滝沢 誠・田尻義了・谷口 榮・寺崎秀一郎・時枝 務・中嶋郁夫・中山誠二・萩野谷 悟・馬淵和雄・溝口孝司・宮里 修・高麗 正、監事：都築恵美子・橋本裕行、（事務局：林 純子）

欠 席：佐藤宏之・臼杵 勲

進 行：滝沢 誠

議 長：辻 秀人

滝沢理事から、本日の出席者は24名（理事22名）で過半数に達しており、本理事会が成立することが報告され、議事に入った。

### 会員の訃報について

中嶋理事から、福島県の古川利意会員が2020年9月28日に亡くなられたとの報告があり、哀悼の意を表した。

### 議案第612号 退会会員の承認について

中嶋理事から、山形県の\*会員、茨城県の\*会員、東京都の\*会員、愛知県の\*会員、大阪府の\*会員、福岡県の\*会員、熊本県の\*会員、沖縄県の\*会員から2020年度をもつての退会届が提出されている旨の報告があり、承認された。

### 議案第613号 第87回（2021年度）総会議題案の承認について

滝沢理事から、第87回（2021年度）総会議題案の審議事項及び報告事項の提示があり、原案通り承認された。

### 議案第614号 第87回（2021年度）総会のオンラインシステムの委託業者の選定について

田尻理事から、2021年度第87回総会開催に関するワーキンググループでは、第87回総会をオンラインで開催するにあたり、申込フォームの作成やシステム構築の委託について4社から見積りを取り検討を行った結果、最低価格でかつ希望の仕様への対応性からトーヨー企画㈱を、第87回総会に関するオンラインシステムの委託業者として選定したいとの提案があり、原案通り承認された。なお、定時総会や研究発表等の関連事業の今後の調整により、提示金額から増額となる可能性があることが説明された。

### 議案第615号 国際交流委員会規定の一部改正について

宮里理事から、ホームページに英語で紹介している日本考古学の最新調査成果の公開について、今後、韓国語等の英文以外の言語での公開を検討していることから、委員会の所掌事項を定めた国際交流委員会規定第3条「(3)海外への英文コンテンツによる」を「海

外への外国語コンテンツによる」と改定したいとの提案があり、原案通り承認された。

#### **議案第616号 2020・2021年度における名誉会員選考委員会の委員長・副委員長について**

谷口理事から、12月理事会議案第607号で設置が承認された名誉会員選考委員会について、1月16日（土）に委員会を開催し、委員長に佐古和枝理事、副委員長に滝沢 誠理事を選任したいとの提案があり、原案通り承認された。

#### **検討議案第617号 正会員新入会員の資格審査に関わる事項について**

中嶋理事から、継続審議である正会員入会資格審査における倫理綱領に関わる異議申し立てへの対応について、これまでの検討経過の整理がなされ、①倫理綱領の一部改定の是非、②業績以外の異議申し立てがあった際の対応組織についての2つの論点があるとの説明があった。審議の結果、①倫理綱領の改定については、変更の要不要、及び変更する場合には入会前の申込者の行状を規制できるか法的な確認が必要であること、②対応組織については、候補組織のうち小委員会の設置は設置期間の問題があるとの指摘があり、今後は法的確認等を行った上で検討を進め、原案を提示することとなった。

#### **報告第801号 2021年度第87回総会開催に関するワーキンググループの会議報告**

田尻理事から、①2020年12月14日（月）に、定時総会及び公開講演会の会場となる専修大学の教室の回線及び撮影等の会場確認をオンラインで繋いで行った。②2021年1月8日（金）にワーキンググループの会議を開催し、i) 第87回総会のオンラインシステムの委託業者候補4社からの見積書を比較した結果、トーヨー企画㈱を選定し理事会に諮ることとした（本理事会議案第614号にて承認済）。ii) 新型コロナウイルスの感染拡大により専修大学に入構できなくなった場合に備えて、定時総会・公開講演会・研究発表会それぞれの開催方法を検討し、課題について確認したとの説明があり、了承された。

#### **報告第802号 2021年度第87回総会時の研究発表調整会議の報告**

滝沢理事から、第87回（2021年度）総会における研究発表の申込についての調整会議を2020年12月20日（日）に実施し、①申込内容を検討した結果、総会第2日目の研究発表は、口頭発表17件、セッション9件、ポスターセッション16件、高校生ポスターセッション12件となった。②口頭発表・セッションについては、オンライン開催にあたり、発表者にライブ配信・オンデマンド配信・誌上発表のいずれかの発表方法の選択を依頼中であり、ライブ配信の選択者数によって当日会場数は変動するとの説明があり、了承された。

#### **報告第803号 2021年度新入会員入会資格審査報告**

中嶋理事から、2021年1月16日（土）に、委員長・副委員長及び担当理事による第2回入会資格審査委員会を開催し、①第1回入会資格審査の保留4名の再審査を行ったところ、うち1名は申込を辞退し、3名が資格基準を満たすと判断された。よって、2021年度新入会員資格基準該当者は45名となり、3月上旬に全正会員に名簿を送付する。②申請者が提出する業績内容について、調査に至る経過、周辺の遺跡など発掘調査報告書の第1章に係る原稿執筆実績は業績としないとする基準について確認し、明記の必要性の有無について

は今後の課題とするとの報告があり、了承された。

#### **報告第804号 2020年度賛助会員に関わる学習会・懇談会の計画**

滝沢理事から、フレンドシップ会員向けの企画について、担当理事3名で協議の結果、昨年度は東京大学考古学研究室の見学を実施したが、今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大によりZoomによるオンライン開催とし、2月20日（土）に学生会員も対象に加えて実施する予定であるとの説明があり、了承された。

#### **報告第805号 各委員会等の会議及び事業報告（その4）**

##### **1 理事選挙制度検討小委員会報告**

大塚理事から、2020年12月27日（日）及び2021年1月9日（土）に小委員会をオンラインで開催し、現状では地区ブロック間の1票の格差が大きいことから、地区ブロックの見直しや、正会員1人当たりの投票可能数や投票方法、女性理事枠の設定等について協議したとの報告があった。続けて辻会長から、理事選挙は協会運営の根幹に関わる重要事項であり、会員からの多様な意見も想定されることから、次の理事選挙での実施に拘らず、慎重な検討が求められた。

##### **2 機関誌『日本考古学』編集委員会報告**

植田理事から、2020年12月20日（日）に委員会をオンラインで開催し、①次号の『日本考古学』第52号の編集から委員長は時枝 務理事が務める。②第52号の刊行日程の確認と原稿投稿状況から掲載内容を協議した。③日本考古学協会優秀論文賞の推薦の有無について検討を行い、一論文を推薦することを決めた。④投稿された「論文」を「研究ノート」に変更要請した場合の頁数の削減について協議し、今後は頁数の削減は求めず、次号第52号の投稿規定より変更する旨の報告があり、了承された。

##### **3 国際交流委員会報告**

宮里理事から、2020年12月23日（水）に委員会をオンラインで開催し、①国際交流委員会規定の修正案を作成し、1月理事会に提出することとした（本理事会議案第615号にて承認済）。②委員会規定の改正が理事会承認された場合に備えて、協会ホームページに韓国語コンテンツを作成するための翻訳者の選定及び手続き等を協議した。③アジア四学会合同講演会のこれまでの講演会題目を協会ホームページに掲載することが提案された。④協会ホームページの国際交流委員会に関わるコンテンツについてリニューアルの必要性を確認したとの報告があり、了承された。

##### **4 広報委員会報告**

足立理事から、2020年12月18日（金）に委員会をオンラインで開催し、①『会報』第201号の刊行が報告され、次号第202号の刊行日程について確認した。②協会公式サイト活性化について、各常置委員会のコンテンツを充実させるための必要作業について協議したとの報告があり、了承された。

## 5 埋蔵文化財保護対策委員会報告

馬淵理事から、2020年12月20日（日）に幹事会をオンラインで開催し、①三浦市文化財収蔵庫の老朽化について、11月26日（木）に現地確認及び三浦市教育委員会と面談し、収蔵庫の移動計画があることから引き続き注視していく。②徳島市徳島城跡隣接地に建設計画があることから、徳島県と面談を実施する予定である。なお、面談の結果、要望書を提出する準備を進めている。③高知県安芸市瓜尻遺跡の開発計画について、新型コロナウイルス感染拡大により安芸市との意見交換会の設定が難しいが、発掘調査の成果について情報提供を求める。④協会員からの金閣寺境内土壇状遺構の毀損の申し立てについて、関西連絡会で調査を行った結果、申し立て内容の工事による遺構への影響は見受けられず、行政側に瑕疵は認められなかったことを確認した。⑤米子市百塚88号墳への対応をめぐる問題については、1月22日に藤沢委員長ほか幹事4名と鳥取県及び米子市の関係者とがZoomを用いて会談し、当地の関係諸機関と本委員会の方針に齟齬のない旨を確認した。⑥JR東日本が進める品川再開発予定地における発掘調査において発見された東京都港区高輪築堤跡について、埋文委として現地確認を行うこととした。なお、本件については2021年1月22日付けで保存要望書を提出したとの報告があり、了承された。

## 6 英文機関誌編集委員会報告

溝口理事から、2020年12月20日（日）に委員会をオンラインで開催し、①『Japanese Journal of Archaeology』（以下、JJA）Vol. 8, No. 1、及びVol. 8, No. 2の編集進捗状況について確認した。②来年度刊行の『JJA』Vol. 9, No. 1の掲載予定内容について協議した。③本年度予算について、現在までの執行状況を確認すると共に、今後の執行予定と執行計画について、来年度への繰越手続きの可能性も含めて協議した。④来年度の科学研究費補助金の予算案を検討したとの報告があり、了承された。

### 報告第806号 2021年度予算策定に関わる予算要求について

萩野谷理事から、各委員会から提出された2021年度予算要求書を受けて作成した各事業及び委員会の2021年度予算要求一覧が提示された。2020年度予算額から要求合計額が398万円ほど多く、また2021年度の収入見込み額に対し、各委員会から提出された予算要求額が上回っており、不足する見込みであることから、各事業・委員会担当理事に増額理由の説明が求められた。今後、各事業の増額理由等を踏まえて検討・調整し、3月の理事会に予算案を提出するとの説明があり、了承された。

### 報告第807号 会費高額滞納者への催促分担について

萩野谷理事から、3万円の高額滞納者44名の報告があり、各理事が分担して督促に当たることとなった。また、河村理事から、直近数年間の高額滞納者数の推移や入会者・退会者等の会員動向について整理が求められ、今後の課題とした。

### 報告第808号 新『会員名簿』の作成について

辻会長から、新規の『会員名簿』作成にあたり、会員の岡部隆男弁護士に個人情報保護に関する適法の範囲について確認中であり、名簿の作成方法については回答を受けて改め

て提案する予定であるとの説明があり、了承された。

#### **報告第809号 故斎藤和夫会員の遺族から協会あての寄付金10万円の受領について**

萩野谷理事から、2020年2月に逝去された故斎藤和夫会員のご遺族から寄付の申し出があり、10万円の入金を確認したとの報告があり、感謝の意を表した。

#### **その他**

##### **1 考古学関連団体連絡先リストの提出について**

1月理事会議案第609号で承認された、日本学術会議推薦会員任命拒否に関わる人文・社会科学系学協会共同声明への参加案内や考古学関係学会の連絡網の作成にあたり、各理事に改めて関わりのある考古学関連団体の連絡先についての連絡が求められた。

以 上

